

平成28年度 行政評価表

所属部	企画戦略部	所属課	危機管理課	正職員数	9人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2650 (内線4101)
-----	-------	-----	-------	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	2 安全な暮らしを確保するまちづくり
	施策名	10 地震・水害対策の強化<地震・水害対策>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	0				
決算額 (千円)	0				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	I-2-10-(5)避難情報の伝達体制の確保
-----------------	------------------------

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
避難情報伝達訓練の参加 自治会数	風水害時の避難行動訓練に参加した自治会数	目標	40自治会	42自治会	44自治会	46自治会	48自治会
		実績	46自治会				
		進捗状況	順調				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-2-10-(5)避難情報の伝達体制の確保
-------	------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	避難情報の伝達体制の確保のため、土砂災害及び浸水想定区域の住民の連絡票を整備し、避難情報伝達訓練を実施する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	土砂災害及び浸水想定区域の自治会ごとに、自治会長、副会長及び組長の連絡先を記載した連絡票を整備し、避難情報が発表された想定で伝達訓練及び避難訓練を実施する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	土砂災害及び浸水想定区域の全46自治会に対して伝達訓練を実施し、そのうち7自治会は避難訓練を実施することで伝達体制を確認した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	土砂災害及び浸水想定区域の自治会では、危険箇所や避難経路の確認が不可欠であるため、伝達訓練だけではなく避難訓練や説明会を実施するよう対象自治会に呼びかけていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31	H32	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等		
1 避難情報伝達訓練事業	1 避難情報伝達訓練の実施	訓練参加自治回数	年度	H28	H29	H30	H31	H32	維持		
			目標	40自治会	42自治会	44自治会	46自治会	48自治会			
			実績	46自治会							
			達成状況	達成							
			目標								
			実績								
			達成状況								
			目標								
			実績								
			達成状況								

施策の方向	I-2-10-(5) 避難情報の伝達体制の確保
-------	-------------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 なし													

